

## ABINC 認証の概要

- 〈対象〉 工場、オフィスビル、商業施設、集合住宅等で、生物多様性に配慮した建築自体または緑地を計画または配置しているものとします。
- 〈審査方法〉 いきもの共生事業所®推進ガイドライン等に基づいて ABINC 審査員および認証委員会が主に申請書類の審査を行います。(現地審査は実施しません。)
- 〈認証書交付および公表〉 ABINC ホームページ、関連媒体等で認証結果を公表します。
- 〈認証表示〉 認証を受けた申請者は対象建築物等に認証ロゴを表示することができます。
- 〈有効期間〉 認証交付日から起算し 3 年とします。ただし竣工前の対象建築物については、完全竣工日から起算し 3 年とします。

## ABINC 認証のスケジュール(年 2 回)と認証の流れ

第 1 回目	第 2 回目
〈6月初旬〉	〈9月初旬〉
〈7月初旬~8月末〉	〈10月初旬~11月末〉
〈9月中旬〉	〈12月中旬〉
〈10月中旬〉	〈1月中旬〉
〈11月中旬~11月下旬〉	〈2月中旬~2月下旬〉

申請に関する事前相談受付開始 (事務局)

申請書類受付期間

審査会 (1 次審査)

認証委員会 (最終審査)

審査結果発表 (ABINC ホームページ) および認証書交付

## 団体概要 (2019 年 6 月現在)

- 〈設立〉 2013 年 12 月 25 日
- 〈理事および監事〉
- ・代表理事  
中静 透 総合地球環境学研究所 特任教授
  - ・理事  
森本幸裕 京都大学 名誉教授  
黒田大三郎 公益財団法人 地球環境戦略研究機関 シニアフェロー  
足立直樹 株式会社 レスポンスアビリティ 代表取締役 一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長  
原口 真 一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 顧問
  - ・監事  
梶谷 修 一般社団法人 日本環境アセスメント協会 会長
  - ・顧問  
川延昌弘 一般社団法人 CEPA ジャパン代表  
窪木登志子 窪木法律事務所 代表

〈会員企業〉 19 社

## ◆ ABINC の活動理念

「自然と共生する世界」を実現するための企業活動の支援、いきもの人と共生できる仕組みの「創造」、科学的・技術的な「検証」、「事業化」の推進や、それらの「広報・普及」を目的として設立されました。

## ◆ ABINC 認証事業所(サイト)とは

JBIB (一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ) が開発した、いきもの共生事業所®推進ガイドラインの考え方に沿って計画・管理され、かつ土地利用通信簿で基準点以上を満たし、当審査過程において認証された事業所のことです。  
(有効期間3年。認証件数76件(ADVANCE 認証1件を含む)、2019年6月現在)

## ◆ ABINC 講習会

企業緑地や都市開発に携わる方々に、実務に必要な基礎知識をいきもの共生事業所®推進ガイドラインに基づいて学んでいただくための講習会です。

## ◆ ABINC 会員

(19 社：関連会社含む、2019 年 6 月現在)

MS&AD インシュアランスグループホールディングス 株式会社  
MS&AD インターリスク総研 株式会社  
株式会社 環境指標生物  
株式会社 熊谷組  
株式会社 グリーンフィールド  
清水建設 株式会社  
住友林業 株式会社  
住友林業緑化 株式会社  
大日本コンサルタント 株式会社  
株式会社 竹中工務店  
株式会社 地域環境計画  
東邦レオ 株式会社  
株式会社 日本設計  
特定非営利活動法人 NPO birth  
株式会社 日比谷アメニス  
株式会社 プレック研究所  
株式会社 ポリテック・エイディディ  
三菱地所 株式会社  
株式会社 三菱地所設計 (敬称略、五十音順)

認証、入会等に関する詳細は  
下記にお問い合わせください

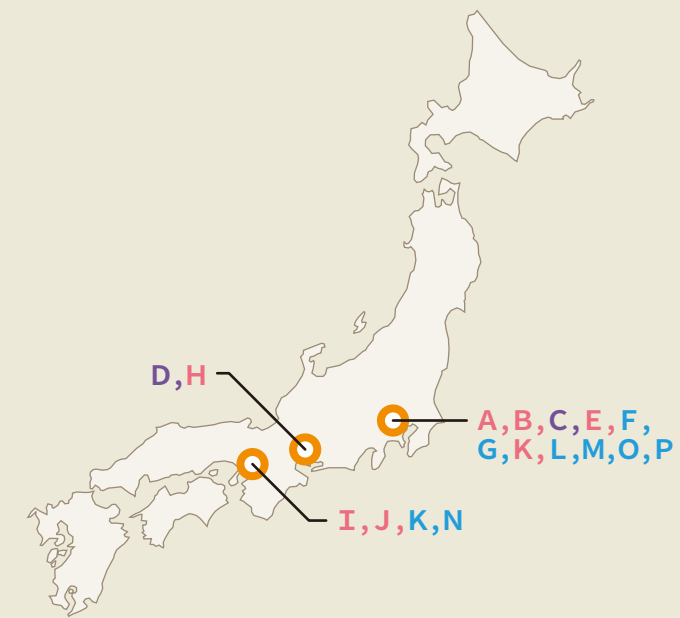


一般社団法人  
いきもの共生事業推進協議会  
(略称：ABINC エイビング)

TEL：045-228-7696  
e-mail：info@abinc.or.jp

事務局：MS&AD インターリスク総研(株) 安齊 (アンザイ)  
(株)シーエーティ 渡辺 (ワタナベ) 岩沢 (イワサワ)

## 認証サイトの分布



・都市 SC ・工場 ・集合住宅

- ・A: 横浜ビジネスパーク
  - ・B: 三井住友海上駿河台ビル/駿河台新館
  - ・C: トップランマテリアルプロダクツ深谷工場
  - ・D: JXTG エネルギー知多製造所
  - ・E: 飯野ビルディング
  - ・F: ライオンズ港北ニュータウンローレルコート
  - ・G: プラウド国分寺
  - ・H: イオンモール常滑
  - ・I: イオンモール堺鉄砲町
  - ・J: イオンモール堺東
  - ・K: 芦花公園ザ・レジデンス
  - ・L: ザ・パークハウス東戸塚レジデンス
  - ・M: ザ・パークハウス国分寺緑邸
  - ・N: ザ・パークハウス宝塚
  - ・O: ザ・パークハウス目黒
  - ・P: 世田谷ハウス
- (※本パンフレットに掲載の施設です)

## 認証評価項目

### 第 I 章 生物多様性に貢献する環境づくり

- ・生物多様性に貢献する面積の大きさ
- ・立体的な緑の量
- ・まとまりのある緑づくり
- ・植生を支える土壌の厚み
- ・周辺環境との調和 (生態系ネットワークの創出)
- ・地域に根ざした植生の創出
- ・生物多様性に貢献する質の高い屋上や壁面の緑地の創出
- ・動物の生息場所や移動経路に対する配慮

### 第 II 章 生物多様性に配慮した維持管理

(自然の循環を活かした持続可能な維持管理)

- ・使用する化学物質の種類・量の適切な管理
- ・水循環への配慮 (雨水の有効利用)
- ・物質循環への配慮 (発生材の有効利用)
- ・指標生物のモニタリングの活用
- ・外来生物に対する対策
- ・管理者等の資格：[集合住宅版のみ]

### 第 III 章 コミュニケーション活動

(ステークホルダーとのコミュニケーション)

- ・地域及び専門家との連携
- ・事業者における人材の育成と配置：[工場版、都市・SC 版のみ]
- ・居住者・管理組合、住宅の管理受託者 (管理会社等) の取り組み体制：[集合住宅版のみ]
- ・従業員の参画：[工場版、都市・SC 版のみ]
- ・社外向けの環境教育プログラムの推進：[工場版、都市・SC 版のみ]
- ・環境教育プログラムの推進：[集合住宅版のみ]

### 第 IV 章 その他の取り組み (ボーナスポイント)

- ・ボーナスポイント

# ABINC 認証サイト



一般社団法人  
いきもの共生事業推進協議会


《略称：ABINC エイビング》





**A** 野村不動産  
**横浜ビジネスパーク** [2013 年度認証]

横浜ビジネスパークでは、「ホテルがすむ街づくり展」を毎年恒例イベントとして実施しています。「ホテル」を通じて多くの方に自然の尊さや環境活動の大切さを知っていただくきっかけの場として、6月から11月までの間、地元の小中学生向けの「稲作り」や、YBP テナント企業様ご協力の「おもしろ科学体験会」を開催しています。  
 住所：神奈川県横浜市



**E** 飯野海運  
**飯野ビルディング** [2014 年度認証]

飯野ビルディングでは、「100年先にも愛されるビル」を目指し、周辺環境と調和した、豊かな生態系に包まれたビル環境をめざしています。  
 住所：東京都千代田区  
 竣工：2014年  
 敷地面積：約8,000㎡  
 緑豊かな都心のオアシス



**I** イオンモール  
**イオンモール四條畷** [2015 年度認証]

大阪府四條畷市にある環境配慮型ショッピングモール。屋上・壁面緑化、雨水を利用した「雨の庭」、多孔質護岸水路の整備など、生き物の生息環境に配慮した緑地が作られています。  
 住所：大阪府四條畷市 竣工：2015年 敷地面積：159,000㎡



雨水利用の「雨の庭」 生物多様性に配慮した水路


**M** 三菱地所レジデンス  
**ザ・パークハウス国分寺緑邸** [2015 年度認証]

JR 国分寺駅徒歩 4 分、82 戸の集合住宅。隣接する日立研究所の樹林環境を一体的に取り入れ、生きものの豊かな緑地環境の創出を行っています。  
 住所：東京都国分寺市  
 竣工：2016年  
 敷地面積：約2,900㎡



**B** 三井住友海上火災保険  
**三井住友海上 駿河台ビル／駿河台新館** [2013 年度認証]

駿河台緑地では、周辺環境との調和を大切に「ひとにもいきものにもやさしい」をコンセプトにした空間を育んでいます。生物多様性に配慮し、鳥の好む樹種を選定するなどの取り組みにより、観察できる野鳥とチョウの種数・個体数は着実に増えています。緑地の持つ蓄雨効果により、都市水害の減災にも役割を果たしています。  
 住所：東京都千代田区



**F** 大京／近鉄不動産  
**ライオンズ港北ニュータウンローレルコート** [2014 年度認証]

ライオンズ港北ニュータウンローレルコートでは、8,600㎡の広大な敷地に 30%の緑地を確保。ビオトープや遊歩道が設置されるとともに、3,700本の樹木が植栽されています。  
 住所：神奈川県横浜市  
 竣工：2015年  
 敷地面積 8,600㎡



**J** イオンモール  
**イオンモール堺鉄砲町** [2015 年度認証]

大阪府堺市に建つ環境配慮型ショッピングモール。敷地全体で約 36,000 本の植栽が行われています。「せせらぎの杜」では、水の流れと遊歩道が整備され、市民の憩いの場となっています。  
 住所：大阪府堺市  
 竣工：2016年  
 敷地面積：103,000㎡




**N** 三菱地所レジデンス／三菱倉庫  
**ザ・パークハウス宝塚** [2015 年度認証]

阪急線、宝塚駅徒歩 7 分、164 戸の集合住宅。近接する武庫川の生態系を活かした植栽計画とするとともに、バードバス、落葉溜めなど地域の生きものを身近に呼ぶ工夫が随所に配置されています。  
 住所：兵庫県宝塚市 竣工：2018年 敷地面積：約3,100㎡  
 武庫川沿いに立地



**C** 凸版印刷  
**トッパンマテリアルプロダクツ深谷工場** [2014 年度認証]

トッパンマテリアルプロダクツ深谷工場は、凸版印刷のマテリアルソリューション事業分野生産子会社。敷地面積の 25%にあたる 42,000㎡が雑木を主体にした緑地となっており従業員やその家族が参加する「野鳥の楽園づくり」が行われています。  
 住所：埼玉県深谷市  
 竣工：2009年  
 敷地面積：約166,200㎡



在来種主体の構内緑地 「野鳥の楽園」づくり

**G** 野村不動産  
**プラウド国分寺** [2014 年度認証]

JR 国分寺駅から徒歩 5 分、125 戸の集合住宅。国分寺崖線の既存緑地をできる限り残し、地域生態系の保全に努めています。  
 住所：東京都国分寺市  
 竣工：2016年  
 敷地面積：約8,000㎡



**K** 三菱地所レジデンス／野村不動産／セコムホームライフ  
**芦花公園ザ・レジデンス** [2015 年度認証]

京王線、芦花公園駅徒歩 6 分、389 戸の集合住宅。樹高 10m以上の既存樹を残すとともに在来種を植栽した地域生態系を考えたエリアを設定。モニタリングを継続し地域生態系に配慮した環境をつくり出しています。  
 住所：東京都世田谷区  
 竣工：2017年  
 敷地面積：約15,300㎡



**O** 三菱地所  
**世田谷ハウス** [2015 年度認証]

小田急線千歳船橋駅徒歩 20 分、40 戸の三菱地所社宅。三菱地所グループが進める生物多様性保全の実験庭園として、社宅の中庭を改修し、モニタリングしています。在来種を中心とした植栽に加え、レインガーデン、鳥の巣箱、エコスタックなど、様々な生物多様性配慮が取り入れられています。  
 住所：東京都世田谷区  
 竣工：2016年 (生物多様性改修)  
 敷地面積：約4,800㎡



**D** JXTG エネルギー  
**JXTG エネルギー知多製造所** [2014 年度認証]

JXTG エネルギー知多製造所は、愛知県知多市臨海工業地帯の一角にあります。40 年を超える歳月を経たグリーンベルトの活性化やビオトープの造成などに、学生や地域住民とともに取り組んでいます。  
 住所：愛知県知多市  
 竣工：1973年  
 敷地面積：130万㎡



**H** イオンモール  
**イオンモール常滑** [2015 年度認証]

中部地区の玄関口中部国際空港の対岸に位置し、専門店と 2,6000㎡に及ぶ屋外体験型エンターテインメントパークからなるショッピングモール。雨水の浄化装置である「雨の庭」の設置、敷地内には 12,000 本以上の樹木が植えられ、「きゅうりお」と呼ばれる森の遊歩道沿いには巣箱も設置されています。  
 住所：愛知県常滑市  
 竣工：2015年  
 敷地面積：202,000㎡  
 遊歩道沿いの巣箱



**L** 三菱地所レジデンス／京浜急行電鉄  
**ザ・パークハウス東戸塚レジデンス** [2015 年度認証]

JR 東戸塚駅徒歩 5 分、237 戸の集合住宅。「二十四節気」の豊かな自然観をとり入れ、敷地全体で季節ごとの彩りが連なる植栽計画により、生きものの豊かな住空間が創出されています。  
 住所：横浜市戸塚区  
 竣工：2018年  
 敷地面積：約9,400㎡



**P** 東京建物、三菱地所レジデンス  
**ザ・ガーデンテラス目黒** [2015 年度認証]

JR 目黒駅徒歩 10 分、108 戸の集合住宅。近接する目黒川の生態系を取り入れる緑地計画で、生きものと共生する住生活を実現しています。  
 住所：東京都品川区 竣工：2018年 敷地面積：約2,000㎡

